

**平成26年度 土木部
12月補正要求概要**

**平成26年11月21日
福島県土木部**

平成26年度 土木部 12月補正要求概要

補正予算の概要

- 1 東日本大震災からの復旧・復興に必要な事業に係る補正を行います。
- 2 緊急に必要となる事業に係る補正を行います。
- 3 発注の平準化のため初年度支出ゼロの債務負担行為の設定を行います。
- 4 その他、年間所要見込み等による補正を行います。

補正予算の規模

一般会計 合計	△3億4,786万円
●東日本大震災からの復旧・復興関連経費	1,471万円
	※特別会計への繰出金は除く
●緊急に必要となる経費	5億4,365万円
●初年度支出ゼロの債務負担行為設定 (限度額 6億2,850万円)	
	※一般会計合計には含まない
●その他	△9億 622万円

主な事業内容

東日本大震災からの復旧・復興関連経費

- ・住宅の復興・再生と被災者のふるさと帰還を促進します。 441万円 P.1

緊急に必要となる経費

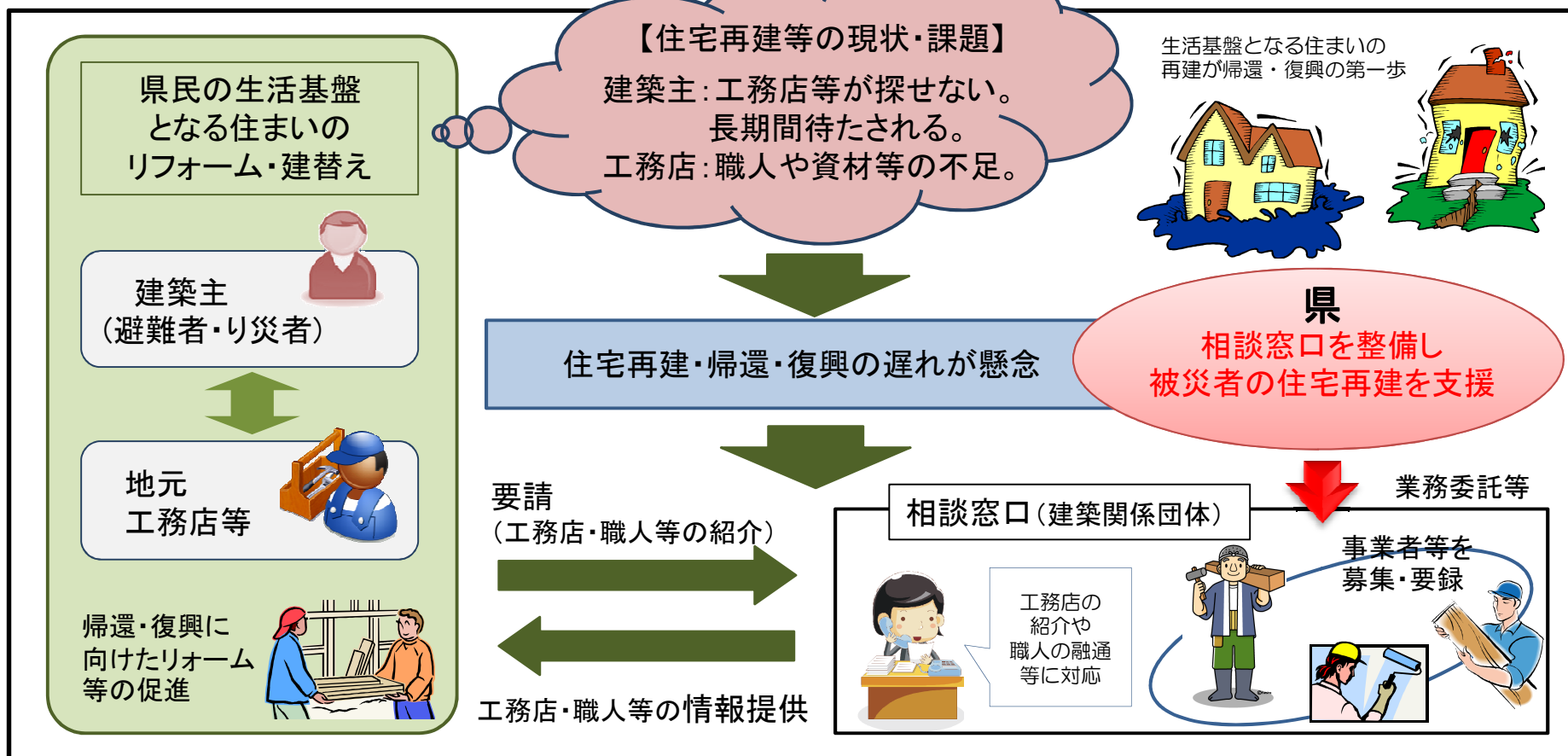
- ・土砂災害警戒区域等を指定するための基礎調査を推進します。 3,861万円 P.2
- ・老朽化した橋や損傷した橋の修繕工事を推進します。 3億7,420万円 P.3

住宅の復興・再生と被災者のふるさと帰還を促進します

事業の概要

被災者の住宅再建を進めるため、住宅復興マッチングサポート事業を開始します。

◇復興交付金事業

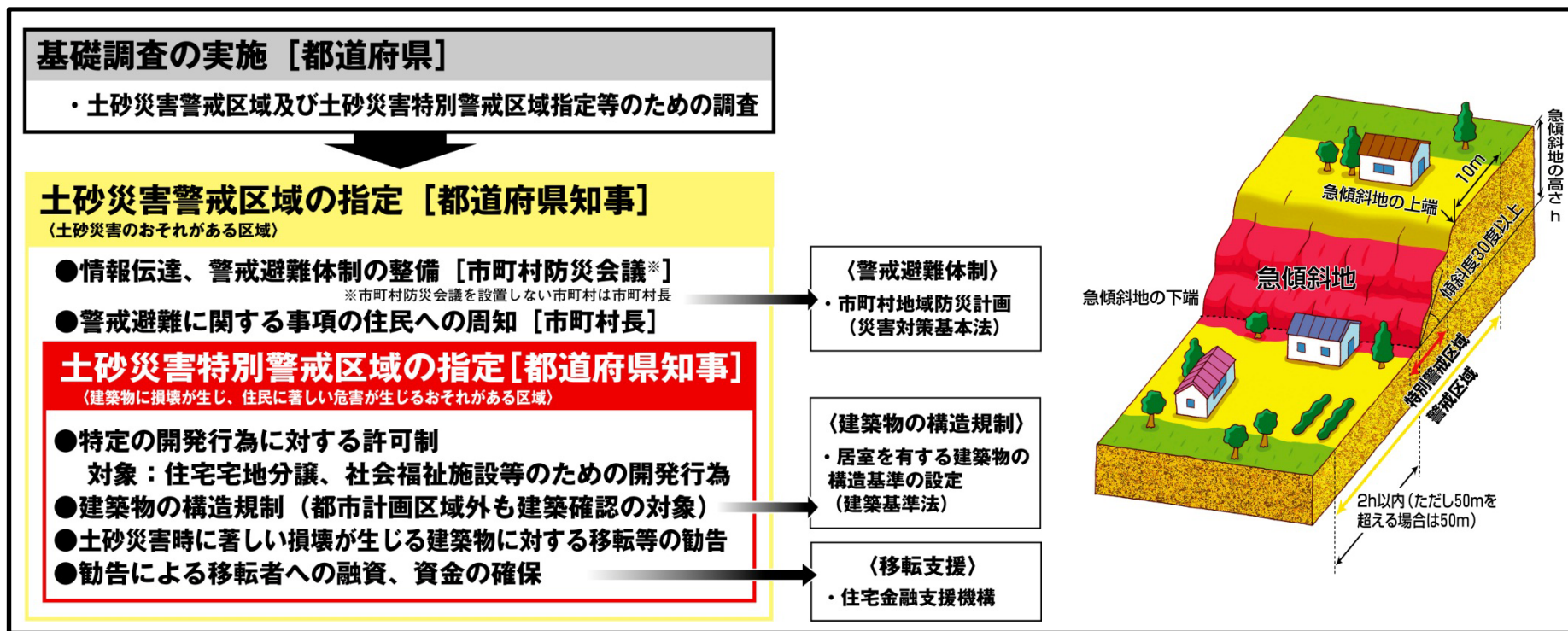


土砂災害警戒区域等を指定するための基礎調査を推進します

事業の概要

○平成26年8月豪雨により広島市で発生した土砂災害を踏まえ、土砂災害から県民の生命や財産を守るため、土砂災害警戒区域等の指定に必要な基礎調査を追加で実施します。

◇基礎調査推進事業



老朽化した橋や損傷した橋の修繕工事を推進します

事業の概要

○道路長寿命化計画に基づき、橋梁の修繕工事を追加で実施します。

◇交付金(道路)事業



拡大



主桁下面：塗装が剥がれ錆も発生している

国道118号(新大川橋)

